

令和 2 年 度 事 業 報 告 書

法人の名称:特定非営利活動法人たけのこ会

1 事業の成果

相談支援では、利用者の状況・希望に添ったサービス利用計画の作成を心がけ、ニーズの多様化に対応できるよう、サービスを幅広く組み合わせ、障害者にとっての選択の幅を広げられるよう努めた。事業所内で積極的に情報共有・意見交換を行い、相談支援の質の向上にも力を入れた。本年度中に2名の方と計画相談の新規契約をした。

生活介護事業では、このコロナ禍においても、利用者、スタッフが協力し感染防止体制に努めたことにより、最小限の休業に止めることができ、作業・生活実習・レクリエーション等、様々な活動を行うことができた。

居宅介護事業では、コロナ禍の影響により、移動支援サービスの縮小を余儀なくされたが、その分居宅介護サービスの充実に力を入れ、利用者の精神的、生活的、活性化を図ることができた。

身障者用グループホーム運営事業では、スタッフが4人の入居者の身体介護、家事援助等を行い、コロナ禍ストレスを溜め込まない対応をし、共同生活という形を取りながら、個々のプライバシーの尊重した生活を送れるよう努め、感染対策にも万全を期した。

2 事業内容

特定非営利活動に係る事業

(1) 障害相談支援事業

- ① 事業の内容:サービス利用計画を作成し、一般相談を取り入れ情報提供を行ない、自主性を尊重した、自立生活へのアプローチを行なっている。
- ② 事業の日時:通年
- ③ 事業の場所:たけのこ会自立生活支援センター、利用者宅
- ④ 事業の従事者:2名
- ⑤ 事業の対象者:障害当事者ならびにその家族 計 20名
- ⑥ 事業の支払額:7,923,884円

(2) 障害福祉サービス事業

ア)生活介護事業

- ① 事業の内容:通所障害者たちが作業や生活実習を通し、社会参加活動を行ない、それを7名の職員が支え、自立へのアプローチを取っている
- ② 事業の日時:通年
- ③ 事業の場所:たけのこ会協同作業所
- ④ 事業の従事者:7名(内・看護師1名)
- ⑤ 事業の対象者:障害当事者 26名
- ⑥ 事業の支払額:33,593,860円

イ)身障用グループホーム運営事業

- ① 事業の内容:スタッフが4人の入居者の身辺介助や家事援助等を行ない、共同生活というかたちを通し、地域での自立生活を実践している。
- ② 事業の日時:通年
- ③ 事業の場所:たけのこ会アイエルホーム
- ④ 事業の従事者:2名
- ⑤ 事業の対象者:障害当事者 4名
- ⑥ 事業の支払額:13, 323, 204円

ウ)身体障害者居宅介護事業

- ① 事業の内容:一人暮らしの障害者をはじめ、高齢の親との同居生活を行なっている障害者に対し、必要な身辺介助や家事援助を行ない、在宅障害者の地域生活を支えている。
- ② 事業の日時:通年
- ③ 事業の場所:たけのこ会介助派遣センター 派遣利用者宅
- ④ 事業の従事者:40名
- ⑤ 事業の対象者:障害当事者 45名
- ⑥ 事業の支払額:115, 608, 697円